

平成30年度 学校自己・関係者評価システムシート（私立栄東中学校）

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」、校訓「今日学べ」のもと、豊かな人間形成を図り、社会に寄与する人間の育成を積極的に推進する。また、生徒一人ひとりの充実した学校生活と進路希望実現を目指し、生徒、保護者の期待に応える進路指導の在り方を実践する。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平素の授業を大切にしたい意欲的に学習に取り組む姿勢を育むとともに、学力の向上および将来の進路希望を実現させるための進路プログラムの充実を図る。 2. アクティブ・ラーニングを通して、問題発見力や課題解決力、論理的思考力を培う。 3. 部活動や学校行事等を通して、個性を尊重し合う心と、さまざまな問題を深く捉えていく態度を育てる。 4. 本校の教育活動を生徒、保護者および、受験志願者、地域住民に対し、幅広く広報し、情報提供を行う。
------	---

*重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。
*番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者	学校関係者 8名 事務局(教職員) 3名
-----	-------------------------

学校自己評価							
年度目標			年度評価				
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	効果的な授業展開および確認テストを実施している。教員個々が自己研鑽をさらに積み重ねると同時に、教員全体研修をより充実させる。生徒個々の将来設計に繋がるプログラムを設けているがさらなる効率化の模索に努める。ICTを活用した授業を適宜取り入れ授業の向上に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の高揚と学力の向上 ・学習指導計画に基づく教科指導力 ・進路指導、進路プログラムの充実 ・ICT教育への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業および継続学習の重要性の意識づけ ・教科会の定期開催 ・教員の教科指導力向上 ・教員研修の実施 ・進路指導会議の充実 ・進路指導プログラム、進路ガイダンスの実施 ・二者、三者面談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導の工夫、改善により、生徒の学習意欲を高め学力の定着が図れたか。 ・教科会、学年会等の指導体制が効果的に機能していたか。 ・生徒が将来像を描く機会が提供でき、意欲的に取り組めたか。 	確認テストを年間計画に基づき実施し、基礎学力の定着を図ることができた。全体的に概ね達成できているが、個人間で学習到達度に差が出てきている。ICTを活用して中学3年生はオンライン英会話を導入し、生徒は積極的に取り組んだ。	B	今後も教員一人ひとりが自己研鑽に努め、各教科、学年担当で連携し指導内容を充実させる。クラスにあった指導やカリキュラムが必要である。ICTの活用を適宜考え実施していく。ICTのインフラの整備や研修も必要。
2	校内および校外学習等のアクティブ・ラーニングを通してグループ討議、発表等を実施している。生徒個々の主体性を引き出し、さらなる意識の高揚を図る。修学旅行や語学研修を通して、国際理解教育を推進している。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種プログラムの効果 ・生徒の意欲的な取り組み状況と成果 ・修学旅行の指導計画および実施内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的かつ魅力的なプログラムの実施 ・事前、事後指導の充実 ・生徒の豊かな発想を引き出すための助言指導 ・修学旅行の事前、事後指導計画の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるプログラムとなっていたか。 ・生徒が能動的かつ意欲的に取り組んだか。 ・修学旅行のレポート内容が充実したものであったか。 	アクティブラーニングを通して、主体的な活動ができるようになってきている。特に修学旅行や校外学習で生徒は意欲的に取り組んだ。大阪英語村、カナダのサマーカーン、エンパワーメントプログラム等を通して国際理解や語学力の向上を図ることができた。	A	アクティブラーニングをさらに充実させるため、中学1年から高校まで体系的なプログラムになるようにまとめられるとよい。忙しい中ではあるが、教員の準備時間を確保し、事前・事後指導を充実させ、より主体的、能動的な活動となるようにする。
3	部活動や学校行事等を通して、豊かな人間形成を図り、心身の健全な育成に努めている。公共の場でのマナーや他者への思いやり、感謝の気持ちを持てるよう、継続的指導を徹底させる。給食を通して、食に対する正しい知識、姿勢を育てている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への取り組み状況 ・部活動参加状況 ・公共マナーの状況 ・給食指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭、体育祭等の学校行事の充実 ・部活動への参加奨励 ・生徒集会等における公共マナーの指導や講話による啓発 ・食育指導の充実による偏食の改善、食に対する意識づけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事への取り組みが意欲的であったか。 ・部活動への参加が積極的であったか。 ・マナーを意識した節度ある行動がとれたか。 ・給食を通して正しい食習慣が身についたか。 	学校行事等への取り組み状況は概ね良好である。特に文化祭や体育祭への取り組みが意欲的であった。部活動は限られた時間の中で積極的に活動している。いくつかの部活で良い成績を収めることができた。給食については概ね良好である。	B	学校行事や部活動を通して、更に主体的な行動ができるようにすることに加え、集団の中で発揮するリーダーシップを育成していく。公共マナーについては継続的な指導が必要である。全体集会やクラスなどでの指導や校外だけでなく日常生活からマナーを考える指導をしている。
4	HP、説明会を通じての外部発信およびSHIP、メール配信での保護者向けの情報提供を適宜行っている。募集広報活動により、説明会への動員、志願者の増員に努めた。	<ul style="list-style-type: none"> ・HPおよびSHIPの更新状況とその内容 ・学校説明会や進学相談等、積極的な募集広報活動状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校情報の提供と内容の層の充実 ・学校説明会、体験学習等の積極的な募集広報活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・SHIPの利用状況の増加がみられたか。 ・学校説明会等の募集行事への動員が図られ、好評価が得られたか。 ・志願者が増加したか。 	職員全体の尽力で、学校説明会や塾訪問などの募集活動が展開され、概ね良好な結果が得られた。SHIPメールなどは機能している。	A	HPだけでなく、様々なツールを使用して最新の情報を外部に発信できるとよい。HPの更新回数を増やし、更新されていないものを整理する。

学校関係者評価	実施日 平成31年4月9日
学校関係者からの意見・要望・評価	<p>多感な時期であるが、明確な目的意識を持って生徒達と教職員が丸となって努力している。多くの面談により生徒への歩み寄りを感じる。生徒との信頼関係を築き学習指導に結びつきを感じる。一方で学習の定着に個人差があるように見受けられる。下位の生徒達への指導を充実させ底上げを図り、更なる進学実績を目指すことが肝要。ICTの充実にOB・OGも協力できる。</p> <p>ALなどの取り組みで自発的、積極的に楽しみながら学習を進めることで生徒達は新たな発見や自信を得ているようにまとめられるとよい。忙しい中ではあるが、教員の準備時間を確保し、事前・事後指導を充実させ、より主体的、能動的な活動となるようにする。</p> <p>部活動や学校行事へ積極的に参加することで人間力の基盤をつくる成果を感じる。また、人間関係を築くことで他者への理解や思いやりの心を育てている。公共マナーについては上級学年になるほど社会的責任を認識している生徒が見受けられる。</p> <p>年間1万人を超える受験者数の実績からも募集広報活動は成果を出している。「人間是宝」「今日学べ」の精神のもと、人として自立を図り社会の役に立てる人材を育成していることなど栄東の良さを発信していくとよい。募集広報活動に是非協力したい。</p>